

褥瘡発生率

定義

令和元年度1年間での年間入院患者数に対する、新しく褥瘡が発生した患者数の比率(%)です。褥瘡の定義は、「DESIGN R で d2 以上(深さ判定不能含む)、あるいは NAUAP の分類にてステージⅡ以上(判定不能含む)に該当する褥瘡」としています。

算式

分子:新規褥瘡発生患者数

分母:年間入院患者数

当院の値(調査期間)

R1年度	0.26 % (年間)
H30年度	0.35 % (年間)
H29年度	0.26 % (年間)
H28年度	0.30 % (年間)

項目の解説

入院中に発生した褥瘡(床ずれ)は、患者の QOL を低下させ、入院の長期化につながることもあります。予防可能な褥瘡については、適切な診療やケアにより発生を回避できます。

当該指標は予防への取り組みとその効果を示す指標です。